

夏季高温期における苗物花きの耐陰性評価（第1報）

岡澤立夫・小幡彩夏

（園芸技術科）

【要 約】耐陰性は品種より品目の影響が大きい。ニューギニアインパチェンス、ベゴニア、ポーチュラカ、ユーフォルビア、イポメア、コリウスは耐陰性が非常に強く、ジニア、センニチコウ、ビンカは強く、ダイアンサス、メカルドニアは弱い。

【目 的】

東京 2020 大会に向け、高温期の都心部での苗物花き需要は高まると期待される。これまで「夏季高温期の植栽需要に対応できる花きの生産・利用マニュアル」作成に向け、高温期に強い苗物花きを選定してきた。しかし、都市部での植栽環境は、高層建築物や密集した住環境などで低日照条件が多く、耐暑性だけでなく、耐陰性も考慮する必要がある。そこで、マニュアル作成に向けた資料を得るため、苗物花きの耐陰性を評価・分類する。

【方 法】

10.5cm ポットサイズの苗（15 品目 39 種）を 2016 年 6 月 14 日にプランター（商品名：N シャンティ ワイドプランター85 型，85cm×31.5cm×25.5cm）へ各区 3 株ずつ鉢上げした。鉢上げ用土は試験場の標準用土を使用した。日陰は、遮光資材（商品名：ダイオネット，遮光率 90-95%）を用い、タイマー制御で遮光資材を開閉することで人工的に作り出し、試験区として、遮光なし区（終日光が当たる条件）、午後遮光区（午前だけ光が当たる条件，12:00-19:00 遮光）、午前遮光区（午後だけ光が当たる条件，5:00-12:00 遮光）、一日遮光区（終日光が当たらない条件，5:00-19:00 遮光）の 4 条件を設定した。遮光処理は，7 月 1 日から開始し，8 月 6 日に開花数などに及ぼす影響を調査した。耐陰性の評価は，一義的には開花数で行い，最終的には生育の状態も勘案し総合的に判断した。

【成果の概要】

1. 各試験区の光量子量を測定したところ，ほぼ設定どおりの日照条件となっていた（図 1）。気温は遮光なし区で遮光区と比べ午前中は高く，午後は低くなった。午前，午後の遮光区では遮光している間は他と比べやや低くなる傾向にあった。
2. 15 品目 39 種について，苗物花きの耐陰性評価を行った（表 1）。耐陰性は，ダイアンサスやペチュニアのように品種間差が大きいものもあった。ニューギニアインパチェンス，ベゴニア，ポーチュラカ，ユーフォルビア，イポメア，コリウスは耐陰性が非常に強く，ジニア，センニチコウ，ビンカ，ペチュニアの一部品種，メランボジウムは強く，ダイアンサス，メカルドニアは弱かった。
3. まとめ：15 品目 39 種の苗物花きについて耐乾性評価を行ったところ，ニューギニアインパチェンスやベゴニアなどは耐陰性が特に強く日がほとんど当たらない場所での植栽が可能である。ダイアンサスやメカルドニアは耐陰性が弱く，日が一日当たる場所での植栽に向く。来年度も同様の試験を他の品目についても行っていく予定である。

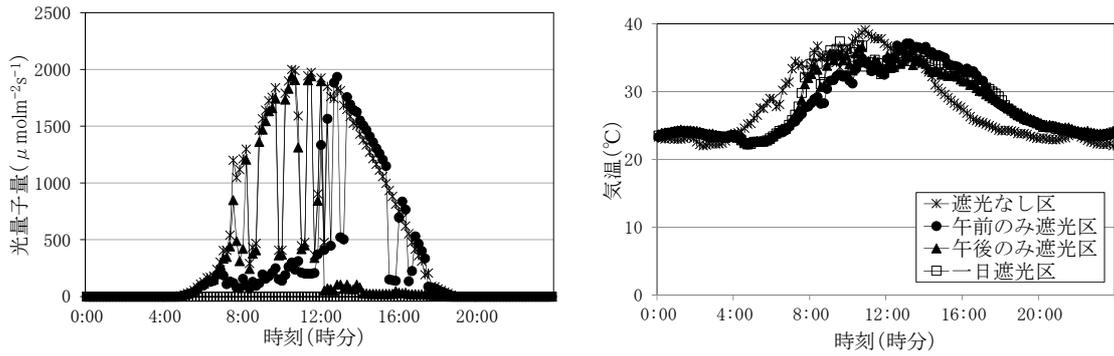


図1 遮光処理による光量子量および気温に及ぼす影響

※) データは2016年7月28日

表1 苗物花きの耐陰性評価

品目	品種	一日遮光による開花数への影響 ¹		半日の遮光による開花数への影響 ²		開花に対する遮光の影響 ³	一日遮光による生育への影響 ⁴	耐陰性 ⁵
		午後遮光	午前遮光	午後遮光	午前遮光			
1	アゲラタム トップブルー	×	×	△	△	△	○	△
2	ケイトウ サマニラベンダー	×	○	○	△	△	△	△
3	ジニア コーラルローズ	×	△	×	△	△	○	△
4	ジニア ザハイエロー	△	×	△	△	△	×	△
5	ジニア ザハラサンバースト	×	○	△	△	△	○	△
6	ジニア ザハラチェリーインブ	×	△	○	△	△	△	△
7	ジニア ザハラファイヤー	○	○	○	○	○	△	○
8	ジニア プロフェュージョンダブルホワイト	△	○	○	○	○	△	○
9	センニチコウ ネオンローズ	○	○	○	○	○	×	○
10	センニチコウ ちなつホワイト	○	○	△	○	○	△	○
11	ダイアンサス ジョルトピンク	×	×	×	×	×	△	×
12	ダイアンサス ジョルトレッド	×	○	○	△	△	△	△
13	ダイアンサス スーパーレッド	×	×	○	×	×	×	××
14	ダイアンサス テルスターオーキッド	×	×	×	×	×	△	×
15	ニューギニアインパチェンス サンパチェンスオレンジ	○	○	○	○	○	○	◎
16	ニューギニアインパチェンス サンパチェンスホワイト	○	×	○	○	○	○	◎
17	ピンカ サンダーレッド	○	△	○	○	○	○	◎
18	ピンカ ソワレピンク	×	○	○	△	△	△	△
19	ピンカ バリアントアプロット	△	○	△	○	○	△	○
20	ピンカ バリアントパンチ	△	○	○	○	○	△	○
21	ペゴニア ワッパーローズグリーンリーフ	○	×	○	○	○	○	◎
22	ペゴニア ワッパーレッドブロンズリーフ	△	×	○	○	○	○	◎
23	ベチュニア サルサグリームイエロー	○	○	○	○	○	△	○
24	ベチュニア サルサパープル	○	○	○	○	○	×	○
25	ベチュニア サルサピュアホワイト	×	○	○	△	△	×	△
26	ベチュニア サルサピンクモーン	△	△	△	△	△	△	△
27	ベチュニア サルサライトブルー	△	○	○	○	○	×	○
28	ベチュニア サルサレッド	×	○	○	△	△	×	△
29	ベチュニア 粧 うすべに姫	△	○	○	○	○	○	○
30	ボーチュラカ さんチュラカローズ	△	△	○	○	○	○	◎
31	メカルドニア イエロークロサイト	×	×	×	×	×	△	×
32	メランボジウム ミリオンゴールド	○	○	△	○	○	×	○
33	メランボジウム ジャックポット	○	○	△	○	○	×	○
34	ユーフォルビア グラマー	○	○	○	○	○	○	◎
35	イボメア ソーラーパワーブラック	-	-	-	-	-	○	◎
36	コリウス ゴリラJr.ウオーターメロン	-	-	-	-	-	○	◎
37	コリウス ゴリラJr.ガーネット	-	-	-	-	-	○	◎
38	コリウス ゴリラJr.グリーンハロー	-	-	-	-	-	○	◎
39	コリウス ゴリラJr.ライムペイン	-	-	-	-	-	○	◎

- 1) 一日遮光による開花数への影響: 遮光なし区に対する一日遮光区の開花数の割合 (%)
- 2) 半日の遮光による開花数への影響: 遮光なし区に対する午後遮光区および午前遮光区の開花数の割合 (%)
- 3) 開花に対する遮光の影響: 1) と 2) の高い方の平均値(平均が取れない場合は評価の高い方)
- 4) 一日遮光による生育への影響: 遮光なし区と一日遮光区との比較
- 5) 耐陰性: 3) と 4) の結果を元に評価。3) の結果を優先的に評価し、4) の結果もあわせて特に強いもの、弱いものに分類